

発行/鈴鹿市ボランティア連絡協議会
〒513-0801 鈴鹿市神戸地子町 383-1
TEL059-382-5971 FAX059-382-7330

企画・編集/The ぼらんていーあ編集部

目次

- ◇ボラ連会長挨拶・部会活動計画案
- ◇紹介誌サンプル①・防災コラム
- ◇紹介誌サンプル・障害者差別解消法
- ◇紹介誌・各種 QR コード・編集後記

☆ 年度の初めに思うこと

鈴鹿市ボランティア連絡協議会会長 吉原勝範

世界的なコロナパンデミックのために、行きたくても行くことが出来ず、会いたくても会えない環境です。リモートでの会議や研修会に参加しても、物足りなさを感じます。触れ合いをとおして心を感じ合うことが、人の内的な栄養なのだとしみじみ感じます。

投入して投入して・・・投入したことも忘れてしまい、まだまだ足りないので申し訳ないと思うのが真の愛でありボランティアの真髄だとすれば、せめて目標だけでもしっかりと心に留めておきたいと思います。

SDGs も 17 の目標を掲げていますが、その根っこにあるのは「誰一人取り残さない」です。私も相乗りして大きな目標を掲げました。



☆ 鈴鹿市ボランティア連絡協議会 ・ ・ 令和 4 年度の部会活動計画案 ・ ・ ・

《事業部会》

- ① 第 28 回「鈴鹿市ボランティアの集い」を 10 月～11 月に開催予定、ボランティア同士が和気あいあいと交流できる集いを企画。内容についてご提案があればぜひご一報をお願いします。
- ② 「ふれあい広場鈴鹿」は、開催の状況を見て参加予定。

《研修部会》

- ① コロナの状況をみながら可能なら、例年通り 秋：先進地研修、冬：他市町社協との交流会実施

《防災部会》

- ① 「The ぼらんていーあ」に防災コラムを掲載
➡ 第 5 回（7 月）第 6 回（10 月）第 7 回（令和 5 年 3 月）
- ② 令和 4 年度防災視察研修会の実施
- ③ 防災講演会などの参加促進で防災意識の向上を図る

《広報部会》

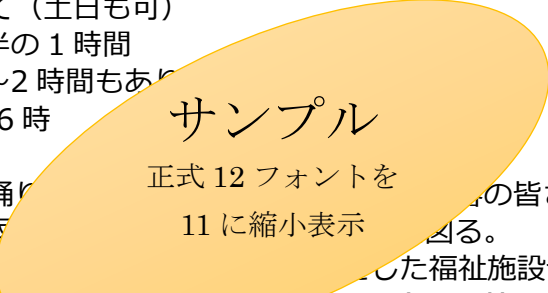
- ① ボランティア連絡協議会の紹介誌発行（4 月 1 日時点の団体・10 月予定）
- ② 「The ぼらんていーあ」第 84 号令和 4 年 7 月 85 号 10 月 86 号令和 5 年 3 月発行
- ③ 新たな印刷技術を採用して紹介内容の向上を図る（リモート会議の充実）
- ④ 「The ぼらんていーあ」に活動内容紹介のない団体を載せる

♡♡ 今秋発行予定の団体紹介誌について ♡♡ (用紙：4 ページ上参照)

- ①今号の「The ぼらんていーあ」掲載で3団体からサンプル提供を頂きましたので
おおよそのイメージを掴んで頂けると思います
- ②記載事項の提出先は紙ベースでは鈴鹿市社会福祉協議会担当窓口へ
- ③パソコン利用の際は word 文章 メイリオ フォント 12 でお願ひします
- ④写真のデータは裏面のアドレスまで送信ください(掲載許可済に限る)
- ⑤目次を2種類予定しています①普通の目次②写真から探す目次(15団体前後)
団体活動がわかる・見える写真の提供をお願いします
- ⑥サンプルにあるQRコードを利用する団体はご連絡ください(5/10まで)
団体自身でQRコードを作成するときはご連絡ください
- ⑦現在、90団体の資料作成となります。・word入力の協力を、お願ひします

31 03 披露・上演・演奏分野 福祉ボランティア 太陽の会

結成 2009年9月14日
 会員数・活動人数 正会員30名、準会員50名
 活動時間 ・依頼者の希望に合わせて(土日可)
 8割が午後1時半~2時半の1時間
 午前中もあり、1時間半~2時間もあり
 練習日 毎週金曜日 13時から16時
 練習場 津市芸濃町福祉センター
 活動目的 施設等を訪問して、歌・踊り、手傘踊り、手傘踊り、鈴踊り、フラダンス、カラオケ、民舞(ドジョウ掬い)、手品、コント、バルーンアートなどの演目を披露して会場の皆さんに喜びと笑いのひと時を提供する。桑名から伊勢まで年間40回ほど出演している。



83号 防災コラム

防災コラムシリーズ 第4回

(防災部会)

“東日本大震災から11年” 南海トラフ地震に備えて!

巨大地震は100年~150年間で繰り返し**安政東海地震から167年**が経過しています。

年	南海地震	東南海地震	東海地震
1605年	慶長地震 (M7.9)		
		約100年	
1707年	宝永地震 (M8.4)		
		約150年	
1854年	安政南海地震 (M8.4)	安政東海地震 (M8.4)	
		90年	
1944年	南海地震 (M7.9)	東南海地震 (M7.9)	
1946年			約167年
2021年			東海地震?

M(マグニチュード)が1増えると、エネルギーは約32倍に

M6	M7	M8
1	32倍	1000倍

江戸時代 死者 5,045人

江戸時代 死者 2,000~3,000人

東南海 死者 1,251人

南海 死者 1,330人

1. 地震に強い家(建物)になるために

阪神・淡路大震災では
 ・建物の倒壊で死者の8割以上が亡くなった。
 ・特に昭和56年以前の旧建築基準で建てられた木造建築の倒壊が大半を占めているため被害が大きくなりました。

・旧建築基準で建てられた木造住宅にお住まいの方は、市の木造住宅無料耐震診断を受けましょう。

2. 家具固定

・家具転倒による被害を未然に防ぐため、高齢者だけにお住まいの方など、地震対策をご自身でできない世帯を対象に、市が無料で家具の固定を行います。(3台まで無料)

・以下のいずれかにあてはまる方で、ご希望の方は市の家具固定事業を活用しましょう。

- 65歳以上の高齢者のみの世帯
- 身体障がい者手帳(1級~3級の)交付を受けている方
- 療育手帳Aの交付を受けている方
- 精神障がい者保健福祉手帳1級の交付を受けている方
- 要介護認定3以上の方

問合せ先
 鈴鹿市 防災危機管理課 防災グループ
 ☎059-382-9968

南海トラフ地震は、南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖までの南海トラフで発生する地震のことです。次は3つ同時に発生する可能性があるとも言われています。

M8~M9クラスの地震が30年以内に発生確率70~80%